



いのち・絆・学び

山辺町立山辺中学校 学校だより

令和4年2月4日発行 第9号 文責:校長

◇令和4年年明け 第3学期校長講話から(要旨)◇

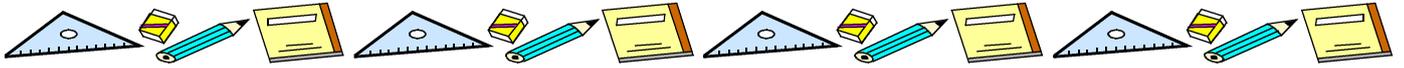
新年を迎え新たな目標を立てスタートを切ったことと思います。今年は寅年です。寅年は厳しい寒さを乗り越えて植物が一斉に芽を出す年と言われています。私達の学校生活で考えると、寒さが続く3学期にコツコツ目標達成に向けて努力を続け、4月からの新年度に努力の成果を一気に出す年と言えます。ぜひそのような1年にしていきましょう

本校では3学期を「決意節」と位置づけています。この3学期は、1・2年生にとっては、次の学年に進む大切な学期になります。3年生にとっては9年間の義務教育最後の学期となります。充実した学期にするためには、具体的な目標を立てて、毎日生活していくことが大切です。昨年の1学期からの自分の成長を振り返り、改善したい点、さらに伸ばしていきたい点など考え、具体的な目標を立て「決意」をもって生活をしていきましょう。

ここで目標の立て方について、あるスポーツ選手の例を紹介します。皆さんご存じのメジャーリーガーの大谷翔平選手です。彼は、私達と同じ東北の岩手県花巻東高校出身です。彼は高校1年生の時にプロ野球のドラフト会議で8球団から1位指名されるという目標を立てました。そして、そのためにやることを紙に書き出しました。これを「目標達成実現シート」といいます。そこには「体づくり」「スピード160K」「変化球」などの8項目が書かれています。さらに項目ごと具体的に取り組むことが書かれています。「体づくり」では、スタミナをつけるため食事でご飯を夜7杯、朝3杯食べる。「スピード160K」では、肩周りの強化、ピッチングを増やす。変化球では、フォークの完成、スライダーのキレなどをあげています。このように具体的に目標を書き出して彼は、高校1年生の時から取り組み、昨年見事に二刀流としてメジャーで大活躍をしました。

この中で皆さんに是非注目してほしいと思ったのは「目標達成実現シート」の中で野球に直接関わるだけでなく「運」とか「人間性」を大切な項目にあげているところです。「運」が自分に向くようにあいさつや部屋掃除をし、応援される人間になることをあげています。また「人間性」を高めるために思いやり、礼儀、感謝をあげています。3年生に今このシートを書いてもらうと「勉強を頑張る」と書く人が多いと思います。勉強中心の生活はもちろんですが併せて掃除を頑張るとか、あいさつを元気よくするといった時間をかけなくてもできることを意識して取り組むと運が自分に向いてくると思います。1・2年生も同じです。感謝とか愛される人間になるとか参考にしてください。

大谷選手は野球の天才だと思います。でもプロ野球で活躍するために高校1年生から今紹介したように目標を立てて彼は努力を続けてきたのです。努力の天才とも言えると思います。この目標達成シートの通り皆さんがやる必要はありませんが、天才と言われる人でも人の見えないところでものすごい努力をしていることを知ってほしいと思い紹介しました。自分なりの方法でよいので目標をしっかり立てましょう。では、今年の自分の目標を立て、必ずその目標を達成すると「決意」して1日1日を大切に生活しましょう。



年が明けてから、新型コロナの感染拡大が繰り返し報道されました。本県でも1日の感染者数が3桁を数え、連日1日の感染者数の更新が続きました。新型コロナウィルスの報道も3年目を迎えています。早く収束して欲しいと願うばかりです。

ご家庭におきましてもあらためて基本的な感染対策について御協力をよろしくお願い致します。

2022年版

ゼロ密を目指そう!

ワクチン接種後も「マスクの着用」や「手洗い」、「ゼロ密を目指す」、「換気」など基本的な感染対策を徹底してください。

密接
しない

密集
しない

密閉
しない

感染状況に合わせて対応しましょう

人と会うときは

- 人と十分な距離を保つ!
- 混雑している場所や時間を避ける!
- オンラインの利用や時差出勤を!
- 屋外でも密接、密集を避ける!

飲食するときは

- 少人数・短時間で、大声は避けて!
- 第三者認証制度の適用店を利用!
(パーティションの設置又は座席間隔の確保、消毒、換気の徹底など)
- テイクアウトやデリバリーも!

ポイント 会話時はマスクを着用

▶ 体調不良時の出勤・登校・移動はお控えください。▶ ワクチン未接種の方は接種をお願いします。
▶ 1人ひとりの行動が、大切な人と私たちの日常を守ることに繋がります。

首相官邸

厚生労働省

新型コロナウイルス等
感染症対策推進室

新型コロナウイルス等
感染症対策推進室

2022年版

感染拡大防止 へのご協力をお願いします

ワクチン接種後も、「マスクの着用」や「手洗い」、「3密(密接・密集・密閉)回避」などを徹底してください。

正しく使おうマスク!

ポイント 会話時は必ず着用!

- 鼻出しマスク× あごマスク×
- 着けたら外側は触らない
- ひもを持って着脱
- 品質の確かな、できれば不織布を

①鼻の形に合わせて
すき間をふさぐ

②あご下まで伸ばし顔に
すき間なくフィットさせる

こまめにしよう 手洗い・手指消毒!

こんなタイミングでは必ず!

- 共用物に触った後
- 食事の前
- 公共交通機関の利用後 など

ポイント 指先・爪の間・指の間や手首も忘れずに洗いましょ!

目指そうゼロ密!

一つの密でも避けましょ!!

密接

マスクなし× 大声×

密集

大人数× 近距離×

密閉

換気が悪い× 狭い所×

▶ 体調不良時の出勤・登校・移動はお控えください。▶ ワクチン未接種の方は接種をお願いします。

首相官邸

厚生労働省

新型コロナウイルス等
感染症対策推進室

新型コロナウイルス
感染予防のために▶
(厚生労働省HP)

GIGAスクール構想(タブレット端末)について

新型コロナウイルスが発生し、日本での流行が確認されてから丸二年が経とうとしています。このことで社会に様々な変化が起きました。学校にとっては、GIGAスクール構想が前倒しされて、生徒一人一人が端末を持つようになりました。GIGAスクール構想とは、「生徒1人1台端末と高速大容量の通信ネットワークを一体的に整備し、多様な子どもたちを誰一人取り残すことなく個別最適化された創造性を育む教育を、全国の学校現場で持続的に実現させる構想」です。できるだけわかりやすく言うと、①生徒が1人1台の端末を持つこと、②高速大容量ネットワークを整備すること、③生徒1人ひとりにあった創造性を育む教育を端末を利用してできる限り行うよう努めること、④学校現場ではこれを持続的に実施することの4つになると思います。

文部科学省はリモート授業を予想して、GIGAスクール構想を企画したわけではないと思いますが、この新型コロナの感染拡大状況を受けリモート授業は学校ができる工夫の1つになっています。コロナの拡大状況が続くこの世の中で、「学びを止めないこと」は今やれる工夫によってしかできません。できる工夫を続けていくことも大事な「感染拡大防止」の1つです。本校でもタブレットの持ち帰りが始まりました。「個別最適な学び」になるよう取り組んでいきます。